

平成27年4月12日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

大村市選挙区
長崎県選挙管理委員会

若さと行動力で長崎県をもっと前へ

プロフィール

経歴

ふるまほ保育園 卒園
長崎県立美穂幼稚園 卒園
大村市立 福重小学校 卒業
海星学園 中学・高校 卒業
東海大学 政経学部 政治学科 卒業
総合商社 不正貿易(株) 勤務
学習塾 松本学院 代表

現在

県議会 総務委員長
離島・半島地域振興特別委員会 委員
自由民主党 長崎県連 政調会 副会長
自由民主党 長崎県連 広報委員会 副委員長
自由民主党 大村支部 常任顧問
大村東彼防衛協会 顧問
(公社)長崎県毛地建物協会 顧問
(公社)大村青年会議所 監事

公約

県民所得向上対策

全国40位と低迷する県民所得向上のために、
地場産業の支援、雇用の創出、創業・起業支援、1次産業の経営力強化、県産品の販売拡大など実効性のある政策を実行します。

人口減少対策

長崎県の人口は、30年後には140万人が100万人になるといわれています。そこで、少子化による自然減対策として婚活支援・出産支援・子育て支援人口流出による社会減対策として女性・若者・高齢者の就労支援、都市部から本県へのUターン促進など住みよくなる長崎県を目指します。

教育再生

大村市に誘致した新県立図書館を生涯学習の拠点として充実した施設として整備!

小中高と連携して12年間一貫して教育が受けられる
小中高一貫教育を実施!

子どもたちの学力を向上させるため「学力向上対策」を実施!

キャリア教育を充実させ、就職につながる
専門学校および大学を大村に誘致!

私は平成23年の県議会議員選挙にて、一万二千九名の皆様のご信任を頂き、県議会議員としての活動をはじめました。これまでの議員活動の中で、これからの長崎県がいかに厳しいかを強く感じました。長崎県は全国でも県民所得は低く、人口減少もすすんでいます。このままでは今後10年、20年先の長崎県の未来は厳しいものになってしまいます。だからこそ、政治がこれからの未来のために何をすべきかが問われています。

私はこれまで特に「県民所得向上」「人口減少対策」「教育再生」について調査研究し、様々な政策提案をしてまいりました。まだ38歳の若輩者ではありますが、これから長崎県で10年、20年と暮していくなかで、子ども達の未来のために、今やらなければならないことが山積みしています。

ですから、今回「若さと行動力で長崎県をもっと前へ」のスローガンのもとに2期目の挑戦を決意いたしました。

政治は一人ではできません。皆さんのご理解とご協力が必要でございます。

どうか、これからの長崎県の発展のために、皆様のお力を私にお貸し下さい。

粉骨砕身、全力で働かせて頂きますので、よろしくお願い申し上げます。



自由民主党公認
公明党推薦
松本洋介
ようすけ
38歳

人といのちを大切にする政治



(民主党・61歳)
たかみ 健
たけし

大村の発展へ
全力投球!

世界遺産「サテライト」を大村に

◎長崎空港の24時間化を
実現し九州北部物流基地
への飛躍をめざします。

◎新工業団地造成で
若者のUターン支援と
雇用の確保をめざします。

◎子どもは地域の宝。
子育て支援・少子化対策に
全力を傾注します。

◎賃金引き上げこそ
景気回復の道。正規雇用者の
拡大を求めます。

◎安倍政権の右傾化ストップ。
核も戦争もない
平和な世界をめざします。

TPP参加絶対反対

即戦力で県政に新たなパワーを!!



自由民主党公認
さとわき
清隆
55歳

「攻め」と「守り」と「優しさ」をもって
真の政治は成り立つ

市議会議員として5期20年間の活動を通じての私の政治信条です

攻め

- 長崎空港の24時間化でアジアに向けた国際戦略
- 新幹線を活かした街づくりなど交通拠点都市おむらの実現
- 工場系の企業誘致と本社機能の誘致
- 大学・研究機関の誘致
- スポーツ・文化の推進とコンベンションの誘致で交流の活性化

守り

- 農業・漁業の1次産業を守る「地産地消」「地産外消(販売先の確保)」「地産地工(加工)」を推進し、所得向上へ向けた施策の推進
- 長崎県の宝である大村湾の浄化に向けて本格的な取り組み
- きめ細かで実効性のある「地場企業」の支援

優しさ

- 医療・福祉・介護・看護の連携をはかる「包括支援ケアシステム」の充実強化
- 子育て支援の充実
- IT教育の充実に向けて、専門教諭の増員配置
- 障がい者の自立支援と介護・介助のさらなる充実
- 高齢者の生きがい対策の充実

経歴

大村市立中央小学校 卒業
大村市立西大村中学校 卒業
長崎日本大学高等学校 卒業

議会経歴

平成7年大村市議会議員選挙 初当選
総務文教委員会委員長
議会運営委員会委員長
地場企業振興特別委員会委員長
大村市議会議員(平成19年～21年)

主な役職歴

大村市立放虎原小学校 PTA 会長
大村市立桜が原中学校 PTA 会長

現在

大村東彼防衛協会 常任理事
長崎県バドミントン協会 会長
大村市消防団第6分団 部長
大村市体育協会 常任理事
自由民主党大村支部 相談役

平成27年4月12日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

大村市選挙区
長崎県選挙管理委員会

市長選で敗れた小林かつとし
～^{たた}叩きのめされても、必死で立ち上がるのが男のルール～
涙をふいて、ふるさと発展のための
すべてを懸けた最後の戦い！
どうぞ、再び県政へ挑戦させてください。

小林かつとしプロフィール

福岡大学卒。大学の今村総長より田中角栄先生に紹介される。田中先生が後見人となり、自民党中央政治大学院、自民党東京本部で政治を学ぶ。長崎県議会副議長、自民党長崎県連総務会長、政調会長等要職を歴任し、国とも太いパイプを築く。



小林かつとし
(無所属・七十歳)

長崎県議会に 突きつけられた課題

- ・若者の県外流出、人口減少
- ・雇用対策
- ・少子化、子育て
- ・高齢社会、年金、医療、介護
- ・県民所得向上

国から地方の時代へ！ 地方創生に全力投球！

国の力も借りながら
長崎県の実情に応じた
地方戦略を県議会で審議し、
長崎県が存立できるよう
全力をつくします

すぐ行動！すぐ結果！

- ◎県庁を知り尽くした経験と実行力
- ◎積み重ねた実績
- ◎常に新しい挑戦を続ける若さ・意欲・情熱

長崎を元気に活気づけ、
住民のしあわせと、
魅力ある大村をつくります。

「党」よりも「人」！

「政党」も大事ですが、地方政治では国会と異なり、何よりもやる気があり、住民のさまざまな意見に耳を傾け、地域と共に歩む、公正中立な人物が必要とされています。

長崎県議会議員一般選挙

4月12日(日)投票日

投票時間は **午前7時から午後8時まで** です。

投票日に仕事やレジャーなどの予定がある方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。